

第50回IBMユーザー論文関連 FAQ

IBMユーザー論文で、過去に皆様からお問い合わせいただいたご質問と回答を、FAQとして下記にまとめました。ご応募、ご提出などの際にご参照ください。

【論文の応募、提出について】

Q. 『ユーザー論文執筆要領』に『IBM社や協力会社に対する謝辞は割愛してください。』と記載がありますが、個人への謝辞も同様ですか？

A. IBM社員、IBM協力会社社員への謝辞も同様に割愛ください。

Q. 参考文献の文字数は、本文の文字数に含まれますか？

A. 参考文献は本文ではありませんので文字数にカウントしなくとも結構です。

Q. など飾りに関してのガイドラインはありますか？

A. ガイドラインとして特に決まったものはありません。過去の論文を参照すると、箇条書きについては、 を飾りとして利用されている方が多いようです。

Q. IBMユーザー研究会の会員ではありませんが、IBMユーザー論文に応募することができますか？

A. 非会員の方はIBMユーザー論文にご応募いただくことができません。この機会に是非IBMユーザー研究会の会員となり論文ご応募されることをご検討ください。IBMユーザー研究会は、IBMシステムのユーザー、またはこれから使用を予定しておりIBMユーザー研究会の趣旨に賛同される企業および団体であれば入会できます。ご入会は、下記urlより情報入力いただくことにより簡単にご入会いただくことができますので、ぜひご検討ください。

https://www8.uken.or.jp/fct1?reqid=co000&s_cls=m

Q. IT研究会の研究成果を論文として提出しようと思いますが、IT研チームで論文の応募申込みはできますか？

A. チームでお申込みをしていただくことはできませんので、どなたか代表の方をきめ代表執筆者と共同執筆者の最大2名でお申し込みください。

Q. IBMユーザー論文は、IBM関連企業でも応募、提出することができますか？

A. IBM関連企業の方でもIBMユーザー論文に応募、提出いただくことはできます。IBM関連企業ということで制限等はございませんので、IBM関連企業の方もぜひご応募ください。

Q. 1社で応募、提出する数に制限はありますか？

A. 1社で応募、提出する数に制限はございません。ご検討の上可能でしたら何篇でもご応募ください。

【閲覧について】

Q. 過去の入賞論文やシンポジウムの発表資料を参照することはできますか？

A. IBM ユーザー研究会ホームページの電子図書館より過去の入賞論文やシンポジウムの発表資料を参照いただくことができます。電子図書館をアクセスするには IBM ユーザー研究会 HP のメニューの電子図書館よりログインしてご参照ください。なお、電子図書館をアクセスするにはユーザーID とパスワードが必要です。ユーザーID とパスワードは、IBM ユーザー研究会の会員企業の方ならどなたでも発行することができますので ID をお持ちでない方は、下記の url よりユーザー登録してご利用ください。

<https://www.uken.or.jp/cgi/membership/auth.cgi>

以上

IBM ユーザー論文に関連して不明点がございましたら遠慮なく ronbun@uken.or.jp 論文委員会事務局宛にメールにてお問い合わせください。